

平成30年12月定例教育委員会会議録

平成30年11月27日 定例熊谷市教育委員会を教育委員会室に招集する。

- 出席者
野原 晃、西山 富由紀、加藤 道子、齋藤 洪太、本塚 雄一郎
- 出席事務局
教育次長 小林 教子
教育総務課長 田島 斉
学校教育課長 渋谷 昌美
社会教育課長 鶴田 敏男
社会教育課文化財保護・
市史編さん担当副参事 吉野 健
中央公民館長 森田 安彦
文化センター所長 田中 博
教育総務課副課長 田谷 憲司
教育総務課主幹 増田 彩子

13時32分 12月定例教育委員会開会

教育長から、平成30年12月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があり、傍聴希望者1名の入室が許可された。11月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、本塚委員を指名した。

教育長から、追加議案第43号及び第44号の提出があることが報告された。また、教育長から、議案第41号から議案第44号は、人事案件のため非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で行われることに決定した。

日程第1(報告第12-1号) 寄附申出について

教育総務課長から、10月11日から11月10日までに、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、9件、計12万円の寄附申出があったとの報告があった。また、文化センター所長から、市外在住の方から、「美術資料」として、坂東洋画会及び朱麦会関係資料一式、市内に在住していた方の相続人から、「美術品」として、瀧脇晴華「花鳥図」他、掛軸全10点の寄附申出があったとの報告があった。

日程第1(報告第12-2号) 12月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、平成31年1月13日開催予定の1月定例教育委員会は、同日くまがやドーム体育館での成人式の終了後に予定しているとの報告があった。

日程第1（報告第12－3号）12月市議会定例会における教育委員会関連の議案の概要について

教育総務課長から、12月市議会定例会に提案する教育委員会関連の議案は、一般議案1件と、補正予算案中の歳入6件、歳出3件、債務負担行為の1件であるとの報告があった。

日程第2（議案第40号）熊谷市立学校の適正な規模に関する基本方針（案）について

学校教育課長から、10月24日から11月16日まで実施した「熊谷市立学校の適正な規模に関する基本方針（案）」についてのパブリックコメントによりいただいた市民の方からの意見に対する考え方について説明があった。

主なものとして、通学距離の基準の短縮や基準を設けたバス利用についての意見に対しては、現状との整合性から原案どおり、また市全域での学校選択制の導入についての意見に対しては、地域と学校の関係等、根本的な学校経営に不利益が生じることから原案どおりとすることが説明された。学校選択については、一部を選択区域にすることは実施しており、これまでどおり、必要に応じて、保護者や地域住民の意見を尊重しながら進めていくとの補足があった。

その他の意見は、基本方針で、適正規模の推進に当たり、「保護者、地域住民、学校関係者の相互理解により進める。」としているように、地域との協議の中で個別に検討していくべき内容であることから、原案どおりとすることが説明された。

基本方針（案）が今回の教育委員会で承認された後は、本方針を基に、平成31年度末までにアセットマネジメント個別施設計画を策定していく予定であることが説明された。（いただいた11件の意見と、これに対する市の考え方は、市ホームページの意見公募（パブリックコメント）コンテンツに掲載しています。）

（議案は原案どおり可決）

日程第3（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、10月16日から11月15日までに、後援等承認決定した事業について報告があった。

日程第2（議案第41号）～（議案第44号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

（その他）

本塚委員から「教育界のリスクマネジメントについて」の質問があり、学校教育

課長から回答があった。また、「学校における勤務時間外の電話対応について」の報告が学校教育課長からあった。

他には報告はなく、教育長の宣言により、平成30年12月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(15時00分 閉会)

署名 教育長 野原 晃 _____

委員 本塚 雄一郎 _____